

第4章 計画の推進

- 1 計画の進行管理
- 2 施策展開の行程



1 計画の進行管理

本計画の推進にあたっては、今後の社会経済情勢や町民ニーズ、計画の実施状況などを把握するとともに、主要な施策ごとに定めた課題を解決するための実施計画を作成し、適宜、評価・検証を行いながら適切な進行管理を行う。また、必要に応じて、基本施策や課題を解決するための実施計画などについても追加修正を行う。



2 施策展開の行程

施策の展開については、導入の容易さ、町民のニーズ、効果などを勘案し、次のように、短期、中・長期に区分して施策の取組みを進めていく。

短期

現在実施又は実施可能な施策（おおむね5年以内）

中長期

導入にあたって、多くの条件整理や町民や自治区との合意形成が必要な施策及び技術的課題や財政的課題の解決が必要な施策



2 施策展開の行程



基本方針に基づく施策

基本方針	基本施策	課題を解決するための実施計画	
		短期	中長期
雪に強いまちづくり	1-1 流雪溝、消融雪設備の整備	除雪組合等への指導及び運営支援 雪処理に係る広報活動の推進 計画的な施設修繕	分水作業の効率化に向けての調査 消雪施設整備の促進 急こう配箇所への融雪設備の導入 自然エネルギーを活用した融雪設備の調査
	1-2 雪に関する情報提供システムの構築	雪に関する相談窓口の設置 「冬の暮らしガイド」の作成 大学や関係機関との連携による地域気象情報の提供 雪による道路交通情報の提供 雪による公共交通機関情報の提供 関係機関との連携による雪害情報の共有と提供	自治区と連携した除雪モニター制度の導入
	1-3 雪に強い居住環境の整備	克雷型住宅や事故防止設備等の情報提供 雪を考慮した医療・介護・福祉サービス供給体制及び生活環境施設等の整備 地域と連携した生活環境施設の除排雪作業 空き家に係る除排雪の管理の確保	
	1-4 冬期共同住宅の整備	共同住宅利用者への支援	遊休施設や空き家を活用した施設整備
	1-5 環境にやさしい雪対策の調査検討	自然エネルギーの公共施設等への導入・管理	自然エネルギーを活用した融雪装置の調査研究及び導入
冬の快適な道づくり	2-1 道路交通の確保	初動体制の強化 排雪場所の確保 自治区への小型除雪機の導入 除雪機械の計画的な更新 関係団体による連携会議の開催 国道改築事業等の整備促進 除雪オペレーターの免許取得のための補助制度の導入 除雪マイスター制度の導入 除雪作業の研修会や講習会の開催	除雪モニターの配置による的確な気象情報の把握 GPS装置を活用した除雪車位置情報の利用 除雪オペレーターの通年雇用制度の推進
	2-2 歩道の確保	除雪出勤基準による除雪作業 歩行者に対する交通安全対策の実施 通学時間に合わせた除雪作業 防雪柵等の安全施設の設置	
共助による雪処理の体制づくり	3-1 地域における雪処理の体制づくり	既存除雪組合の運営内容の検討 小型除雪機の貸与や運用方針についての見直し 安全対策に関する講習会の開催 自治区全体による一斉除排雪作業	未組織の自治区に対する除雪組合の設置と支援
	3-2 除雪弱者、要配慮者への支援	地域における話し合いの場の開催 雪処理支援隊の拡充 地域の支え合い活動による雪処理支援	
	3-3 雪処理担い手の確保	除雪事業者の紹介 低所得者に対する支援制度 関係団体との連携及びボランティアの活用 大学や企業等によるボランティアの活用	地域除雪活動の組織化 地域除雪活動への支援
安全な生活環境づくり	4-1 雪害防止対策	雪崩危険箇所の表示 倒木危険箇所の対策	危険箇所への雪崩防止柵等の設置
	4-2 安全な雪対策の取組み	冬期間の交通安全対策活動の実施 雪道の安全運転等の広報活動 安全に除雪作業を実施するための広報活動 安全な除雪作業の広報活動	
豪雪時の体制づくり	5-1 豪雪対策本部の設置と応急対策	町防災計画による豪雪対策本部の設置 町防災計画に基づく応急措置 災害時相互応援協定の推進	
雪を活かしたまちづくり	6-1 産業及び観光の振興	テレワークの推進 雪を利用した高付加価値型農業の振興 雪室施設の活用 冬期のグリーン・ツーリズム活動の充実 農家民泊の推進 雪を活用したイベントの開催 地域におけるイベント情報の発信 冬の伝統行事の継承 雪国体験交流の実施	雪国を利用した遊休施設等の活用を調査・研究 雪冷房システムを活用したデータセンターの誘致の調査・研究 雪国特有の民俗資料の伝承
	6-2 快適な冬の暮らし	冬期間におけるスポーツの振興 運動機会の提供 食生活の改善 伝統衣装の伝承 食文化の伝承	雪に関する学習機会の提供 雪氷冷熱エネルギーの活用

2 施策展開の行程



地域安全克雪方針に基づく施策

地域安全克雪方針	基本施策	課題を解決するための実施計画	
		短期	中長期
誰もが情報を受け取れる町	1-2 雪に関する情報提供システムの構築	雪に関する相談窓口の設置	自治区と連携した除雪モニター制度の導入
		「冬の暮らしガイド」の作成	
		大学や関係機関との連携による地域気象情報の提供	
		雪による道路交通情報の提供	
		雪による公共交通機関情報の提供	
		関係機関との連携による雪害情報の共有と提供	
除雪体制が維持・継続できる町	2-1 道路交通の確保	初動体制の強化	除雪モニターの配置による的確な気象情報の把握
		排雪場所の確保	GPS装置を活用した除雪車位置情報の利用
		自治区への小型除雪機の導入	除雪オペレーターの通年雇用制度の推進
		除雪機械の計画的な更新	
		関係団体による連携会議の開催	
		国道改築事業等の整備促進	
		除雪オペレーターの免許取得のための補助制度の導入	
		除雪マイスター制度の導入	
		除雪作業の研修会や講習会の開催	
地域が一体となつて支え合う町	3-2 除雪弱者、要配慮者への支援	地域における話し合いの場の開催	
		雪処理支援隊の拡充	
		地域の支え合い活動による雪処理支援	
安全・安心に暮らせる町	4-2 安全な雪対策の取組み	冬期間の交通安全対策活動の実施	
		雪道の安全運転等の広報活動	
		安全に除雪作業を実施するための広報活動	
		安全な除雪作業の広報活動	